

「令和8年度居住促進プロモーションに係る広告掲載業務委託」

契約結果

「令和8年度居住促進プロモーションに係る広告掲載業務委託」について、公募型プロポーザル方式で受託者選定を実施し、次のとおり契約しました。

1 件 名

令和8年度居住促進プロモーションに係る広告掲載業務委託

2 委託内容

横浜への理解・愛着を深めるとともに、「住みたい」「住み続けたい」、また「横浜をおすすめしたい」意欲を喚起するため、以下ターゲットに対し、横浜に住んでいる方が実際に感じている魅力や暮らしぶり、関連する市政情報を分かりやすく伝える広告掲載を行います。広告掲載に際しては、発信するテーマ設定やターゲットに合わせて媒体を選択し、年間を通じて最も効果的な時期・内容で戦略的に発信するため、年間計画を作成したうえで実施します。

3 契約の相手方

株式会社ベクトル

4 契約金額

24,992,000 円

5 契約日

令和8年5月25日

6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社ベクトル	850点／1206点	1
株式会社こどもりびんぐ	842点／1206点	2
株式会社東急エージェンシー	800点／1206点	3
株式会社WOWOWコミュニケーションズ	663点／1206点	4

7 評価基準・評価委員会開催経過等

令和8年3月24日にプロポーザル評価委員会でヒアリングを行った結果、評価1位の事業者は、ターゲットの中でもこれまで接触できなかった層に情報を届けられる提案があり、その内容に有効性が認められ、他の事業者と比較しても優れていた点が高く評価され、当該事業者が受託者として最適であると評価されました。

この評価結果を踏まえ、令和8年3月27日開催の政策経営局第1入札参加資格審査・指名業者選定委員会において、受託候補者として決定しました。

※評価基準は別紙参照

提案書評価基準

(1) 評価方法

- ア 評価委員 1 人あたり 201 点満点とし、下記評価項目について評価を行い、合計得点の高い者を特定する。
イ 提案内容及び実施体制のいずれかの評価項目の点数に 1 点があった場合は、原則として選定しない。

(2) 評価点が同点の場合の措置

- 評価委員の採点の合計点数が同点の場合、次の順序で上位の提案をプロポーザルの上位者とする。
ア 加重倍率が 5 の項目の合計得点が上位の者
イ 5 点の評価点項目が多い者
ウ 加重倍率が 5 の項目に 2 点以下の評価点が無い者

(201 点満点)

			点数	倍率	満点
	項目	(評価の視点)	良い >> 普通 >> 良くない		
提案内容	事業趣旨の理解度	本件の業務内容を十分に理解し、全体としてまとまりのある計画となっているか	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	3	15
	実現性	実現性の高い計画を立案しているか	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	3	15
	記事等の拡散性(活用)	多くの露出が確保されているか。 ※媒体掲載以外の活用(二次利用、連携先への転載等)や、追加の提案がある場合はその露出も含む	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	5	25
	訴求力・ターゲットへの到達力	各ターゲットに訴求力のある媒体が提案されているか。また、ターゲットに届けられる確実性が高いか(想定する到達ターゲット属性(エリア、年齢など)を示せていて、提示するターゲットに合致しているか)	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	5	25
	広告掲載企画提案	【A】広告No③の広告企画案提案について、ターゲットに対して訴求力のある媒体と企画案が提案され、横浜への居住意欲が促進される内容となっているか。	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	3	15
	広告掲載企画提案	【A】広告No④の広告企画案提案について、ターゲットに対し訴求力のある企画内容(テーマ、著名人候補、場所、媒体)が提案され、横浜への居住意欲が促進される内容となっているか。	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	3	15
	広告掲載企画提案	【C】広告No⑥の広告企画案提案について、ターゲットに対して訴求力のある媒体と企画案が提案され、横浜への居住意欲が促進される内容となっているか。	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	3	15
	広告掲載企画提案	【D】広告No⑨の広告企画案提案について、ターゲットに対して訴求力のある媒体と企画案が提案され、横浜への居住意欲が促進される内容となっているか。	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	3	15
	効果測定	本事業の目的達成に対し、十分なKPIが設定され、PV数の内訳(閲覧者等の属性など)を含む効果測定の方法が提案されているか。また広告の内容評価の方法が提案され、その内1媒体以上は読者アンケートを設定し、十分な内容となっているか。	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	3	15
	予算配分計画	上限額(39,996千円)を踏まえ、事業内容に対し、妥当性があり、且つ効率的な予算配分計画になっているか	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	1	5
実施体制	人員体制	業務を遂行するのに十分な人員・組織体制また実績を有するスタッフの配置等が提案されているか。スケジュールや業務の状況に応じて人員を追加するなど、柔軟な体制を組めているか。	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	3	15
	スケジュール管理・情報共有	適切なスケジュール管理及び情報共有がなされる業務管理体制が提案されているか	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	1	5
	過去の業務実績	本業務を実施するにあたり、過去に類似する官公庁や企業のプロモーション業務の実績があり、ノウハウを活かすことができるか	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	3	15
企業としての取組	ワークライフバランス、障害者雇用、健康経営に関する取組	次の項目を満たしているか(1つ満たすごとに1点を加算) ☐ 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) ☐ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) ☐ 次世代育成支援対策推進法による認定の取得(くるみんマーク)、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、又は、よこはまグッドバランス企業認定の取得 ☐ 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得 ☐ 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%の達成 ※達成している(従業員40人以上)、又は障害者を1人以上雇用している(従業員40人未満) ☐ 健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証	6 ・ 5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	1	6
合 計					201